

●公益法人Ⅲ d b VERSION:9.207、公益法人 d b VERSION:10.207

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 決算

➤ 勘定科目内訳書

- ・データインポート・エクスポートについて、平成31年4月1日終了事業年度分（記載内容の簡素化）の様式に対応しました。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“公益法人Ⅲ d b (VERSION:9.207)、公益法人 d b (VERSION:10.207) の変更点”を参照してください。

⚠注意

- 他のICSシステムとマスターのやり取りを行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

# 公益法人Ⅲ d b (VERSION:9.207)

## 公益法人 d b (VERSION:10.207) の変更点

### 改 良

#### I. 決算

##### 1) 勘定科目内訳書

- データインポート・エクスポートについて、平成 31 年 4 月 1 日終了事業年度分（記載内容の簡素化）の様式に対応しました。（以下、新様式／旧様式と記します。）

##### 【エクスポート】

- ・新様式マスターの場合、項目名を変更及び扶養項目を削除して、様式と同じ項目でファイルを作成します。  
※旧様式マスターの場合は変更ありません。
- ・新様式マスターでの CSV の変更内容は以下の通りです。（一部改正以外の変更も含んでいます。）  
※以下の説明のアルファベットは、CSV ファイルを Excel で開いたときの列を表しています。

##### ①預貯金等の内訳書 [IcsUc011.csv]

- ・変更なし（旧様式と同じ）

##### ②受取手形の内訳書 [IcsUc021.csv]

- ・ G 列の項目名を変更「支払銀行名」→「支払銀行名称」
- ・ H 列の項目名を変更「支店名」→「支払銀行支店名」
- ・ J 列の項目名を変更「割引銀行名」→「割引銀行名及び支店名等 1」
- ・ K 列の項目名を変更「支店名」→「割引銀行名及び支店名等 2」

##### ③売掛金（未収入金）の内訳書 [IcsUc031.csv]

- ・変更なし（旧様式と同じ）

##### ④-1 仮払金（前渡金）の内訳書 [IcsUc041.csv]

- ・ I 列の項目名を変更「取引の内容 1」→「摘要 1」
- ・ J 列の項目名を変更「取引の内容 2」→「摘要 2」

##### ④-2 貸付金及び受取利息の内訳書 [IcsUc042.csv]

- ・ B 列の項目名を変更「貸付先 1」→「貸付先名称（氏名）1」
- ・ C 列の項目名を変更「貸付先 2」→「貸付先名称（氏名）2」
- ・ D 列の項目名を変更「所在地（住所）1」→「貸付先所在地（住所）2」
- ・ E 列の項目名を変更「所在地（住所）2」→「貸付先所在地（住所）2」
- ・ 旧様式の J 列を削除「貸付理由 1」
- ・ 旧様式の K 列を削除「貸付理由 2」

##### ⑤棚卸資産（商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品）の内訳書 [IcsUc051.csv]

- ・ [欄外]を削除「棚卸方法登録」

##### ⑥有価証券の内訳書 [IcsUc031.csv]

- ・ C 列の項目名を変更「種類・銘柄 1」→「種類」
- ・ D 列の項目名を変更「種類・銘柄 2」→「銘柄」

##### ⑦固定資産（土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。）の内訳書 [IcsUc071.csv]

- ・変更なし（旧様式と同じ）

- ⑧支払手形の内訳書 [IcsUc081.csv]
- ・ F 列の項目名を変更「支払銀行名」→「支払銀行名称」
  - ・ G 列の項目名を変更「支店名」→「支払銀行支店名」
- ⑨買掛金（未払金・未払費用）の内訳書 [IcsUc091.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑩-1 仮受金（前受金・預り金）の内訳書 [IcsUc101.csv]
- ・ I 列の項目名を変更「取引の内容 1」→「摘要 1」
  - ・ J 列の項目名を変更「取引の内容 2」→「摘要 2」
- ⑩-2 源泉所得税預り金の内訳書 [IcsUc102.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑪借入金及び支払利子の内訳書 [IcsUc111.csv]
- ・ C 列の項目名を変更「借入先 1」→「借入先名称（氏名） 1」
  - ・ D 列の項目名を変更「借入先 2」→「借入先名称（氏名） 2」
  - ・ E 列の項目名を変更「所在地（住所） 1」→「借入先所在地（住所） 1」
  - ・ F 列の項目名を変更「所在地（住所） 2」→「借入先所在地（住所） 2」
  - ・ 旧様式の K 列を削除「借入理由 1」
  - ・ 旧様式の L 列を削除「借入理由 2」
- ⑫土地の売上高等の内訳書 [IcsUc121.csv]
- ・ H 列の項目名を変更「売上（仲介）先氏名（名称）」→「売上（仲介）先名称（氏名）」
  - ・ I 列の項目名を変更「売上（仲介）先住所（所在地） 1」→「売上（仲介）先所在地（住所） 1」
  - ・ J 列の項目名を変更「売上（仲介）先住所（所在地） 2」→「売上（仲介）先所在地（住所） 2」
- ※上記 3 列の項目名は新様式／旧様式ともに変更しています。
- ⑬売上高等の事業所別内訳書 [IcsUc131.csv]
- ・ M 列の項目名を変更「期末従業員数」→「期末従業員数」
- ※M 列の項目名は新様式／旧様式ともに変更しています。
- ・ 旧様式の N 列を削除「使用建物の延面積」
- ⑭-1 役員報酬手当等及び人件費の内訳書 [IcsUc141.csv]
- ・ M 列の項目名を変更「利益連動給与」→「業績連動給与」
- ⑭-2 人件費の内訳書 [IcsUc142.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑮-1 地代家賃等の内訳書 [IcsUc151.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑮-2 権利金等の期中支払の内訳書 [IcsUc152.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）
- ⑮-3 工業所有権等の使用料の内訳書 [IcsUc153.csv]
- ・ 変更なし（旧様式と同じ）

#### ⑩-1 雑益、雑損失等の内訳書 [IcsUc161.csv]

- ・ E 列の項目名を変更「相手先 1」→「相手先名称（氏名）1」
- ・ F 列の項目名を変更「相手先 2」→「相手先名称（氏名）2」
- ・ G 列の項目名を変更「所在地（住所）1」→「相手先所在地（住所）1」
- ・ H 列の項目名を変更「所在地（住所）2」→「相手先所在地（住所）2」

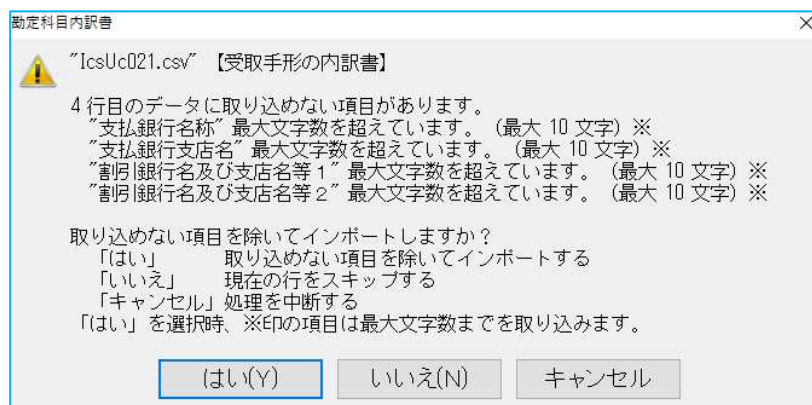
#### ⑩-2 雑損失等の内訳書 [IcsUc162.csv]

- ・ E 列の項目名を変更「相手先 1」→「相手先名称（氏名）1」
- ・ F 列の項目名を変更「相手先 2」→「相手先名称（氏名）2」
- ・ G 列の項目名を変更「所在地（住所）1」→「相手先所在地（住所）1」
- ・ H 列の項目名を変更「所在地（住所）2」→「相手先所在地（住所）2」

### 【インポート】

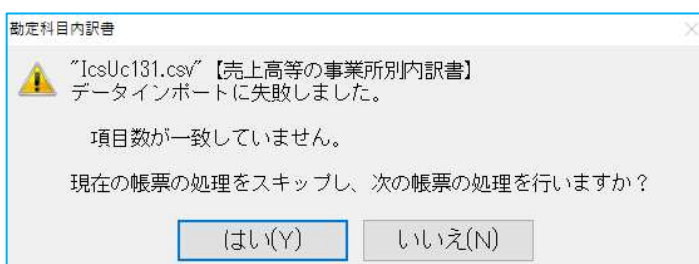
#### ◆新様式マスターの場合

- ・ CSV ファイルの項目が新様式／旧様式どちらのタイプのファイルでも取込可能です。
- ・ 旧様式タイプのファイルのうち、新様式で記載不要となった項目がある様式（④-2、⑩、⑬）では、従来通り扶養項目を飛ばして取り込みます。
- ・ 項目名の変更に伴い、取り込めない項目がある際のメッセージの項目名も変更しています。



#### ◆旧様式マスターの場合

- ・ 新様式の（④-2、⑩、⑬）以外は、新様式／旧様式のどちらのタイプの CSV ファイルでも取込可能です。
- ・ 新様式の（④-2、⑩、⑬）は取込不可のため、下記のメッセージが表示されて、次の帳票の処理へ進むか、処理を中断するかを選択が可能です。



## その他改良・修正

### I. 出力

#### 1) 総勘定元帳

- ・ 公益Ⅲの予算元帳において、予備費流用額の日付が常に4月1日となっていたのを、「資金科目・予算・予備費関係登録」業務で登録された予備費流用実施日を出力するようにしました。

以上